

# 第4次裾野市地域福祉計画

## 【概要版】



令和3年3月

裾 野 市

## 計画の体系

[ 基本理念 ]

[ 基本目標 ]

[ 重点課題・施策の方向性 ]

つながりを大切に みんなが支え合い 安心して暮らせるまち すその

### 1 はぐくむ 地域を担う人づくり

- (1) 福祉意識の醸成  
①福祉に対する関心の向上  
②人権や福祉に関する教育・学習の場の推進

- (2) 福祉を支える人材の育成  
①地域や市民活動の人材・リーダーの育成  
②ボランティア活動の推進・強化  
③民生委員・児童委員の活動支援  
④社会福祉事業に携わる人材の確保

- (3) 福祉教育の充実  
①学校教育における福祉教育の充実  
②生涯学習活動の推進

### 2 つながる 地域社会を支えるネットワークづくり

- (1) 市民協働の地域福祉活動の推進  
①生きがい・社会参加の機会の充実  
②地域における交流機会の充実  
③地域での見守り体制づくり  
④地域住民主体による活動への支援

- (2) 多様な連携体制の整備  
①地域ネットワークの構築と充実  
②社会福祉協議会との連携強化  
③庁内連携の充実  
④警察署や消防署等との連携  
⑤福祉・保健・医療の連携

### 3 活用する 利用しやすいサービスの仕組みづくり

- (1) 情報提供・相談体制の充実  
①情報提供の充実  
②分野を超えた包括的な相談体制の構築

- (2) 福祉サービス等の充実  
①様々な生活支援の充実  
②高齢者や障がい者、子どもなどの支援が必要な市民に対する支援  
③生活困窮者等の支援

- (3) 権利擁護体制の構築  
①差別や虐待の防止  
②DV防止対策の推進  
③犯罪被害者等への支援の推進  
④権利擁護の推進

- (4) 福祉の拠点づくり  
①地域福祉の活動拠点の整備・利用促進  
②集い・憩いの場づくり

### 4 安心する 安心して地域で暮らせる環境づくり

- (1) 防災・防犯のまちづくり  
①防災・減災対策の推進  
②地域ぐるみの防犯・交通安全対策の推進

- (2) 安心して出かけられるまちづくり  
①気軽に外出できるまちづくり  
②利用しやすい施設の整備

## || 計画の基本理念

### つながりを大切に みんなが支え合い 安心して暮らせるまち すその

近年、急速な少子高齢化や住民相互の社会的なつながりが希薄化が進む中、人々が暮らしていくうえでの課題は、複雑化・多様化しております。

これらの地域課題や新たな社会問題などの解決に取り組んでいくためには、「自助」、「共助」、「公助」が適切な役割分担をしながら、これらの課題を「我が事」として共有し、地域として支え合い、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めていくことが重要です。

その中で、年齢、性別、障がいの有無、国籍などにとらわれることなく、一人ひとりが尊重され、地域で安心して暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現を目指し、「つながりを大切に みんなが支え合い 安心して暮らせるまち すその」を基本理念に掲げ、計画を推進していきます。

## || 計画の基本目標

### 基本目標1 はぐくむ 地域を担う人づくり

すべての人が地域社会において、生きがいを持ち自立した生活を営むためには、自発的に意欲と能力、状況等に応じて地域社会に参加できる仕組みと、地域の特性や資源の状況を踏まえた仕組みづくりが必要です。

福祉や人権に関する意識づくり、ボランティア活動などに参加する機会づくりなど、地域福祉の担い手の発掘・育成を進め、子どもから高齢者までより多くの住民の参加を促し、地域福祉活動の輪を広げます。

### 基本目標2 つながる 地域社会を支えるネットワークづくり

住民同士や地域の団体との交流を支援し、助け合い、支え合う福祉意識を醸成することで、地域の課題に関心を持ち、自ら参画し、解決につなげられる地域がつくられます。

そのため、地域課題の解決に向けた具体的な取り組みの推進、関係機関の連携など、制度や分野を超えて地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと社会生活に豊かさを生み出し、暮らしに安心感と生きがいを生み出す仕組みづくりを進めます。

### 基本目標3 活用する 利用しやすいサービスの仕組みづくり

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障がいのある人、ひとり親家庭などが抱える課題、また、8050問題、ダブルケア、ヤングケアラーや生活困窮など地域における生活課題は複雑化・多様化し、複合化していることが指摘されています。そのため、関係機関と連携した身近な地域での相談体制を充実し、福祉サービスの充実や包括的で専門的な支援につなげる仕組みを構築していきます。

### 基本目標4 安心する 安心して地域で暮らせる環境づくり

様々な人が暮らしやすい地域社会を実現するためには、地域における共生を促進し、つながりを強めることで、暮らしを支える生活環境づくりを進めが必要です。

地域でいつまでも安心して暮らせるよう、「地域は地域で守る」という考え方のもと、見守りが必要な人が緊急時や災害時に孤立しないよう、日頃からの見守り体制の充実や、誰もが安心して地域で暮らすことのできる環境づくりの支援を推進していきます。



#### 第4次裾野市地域福祉計画 概要版

裾野市 健康福祉部 社会福祉課  
〒410-1192 静岡県裾野市佐野 1059 裾野市役所 1階  
電話：055-995-1819 FAX：055-992-3681